

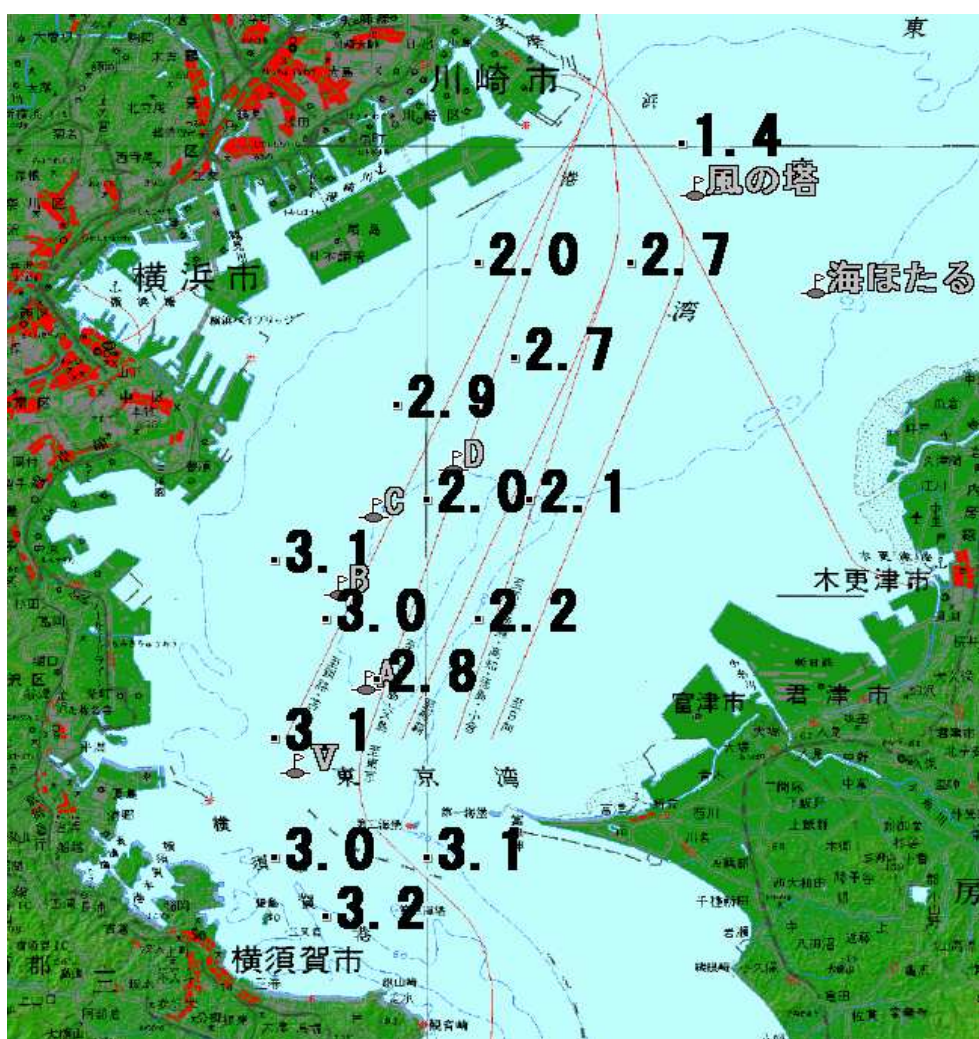
海域全体で溶存酸素量が低めです。

# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター  
2007/07/24

神奈川県小型機船底びき網漁業者協議会が  
横浜市漁協柴支所のやぶたつ丸により東京湾調査を実施しました。  
当所も、漁業調査船うしおにより調査を実施しました。

- 水温は、表層で 24～25℃台、底層では 14～18℃台で、 5～9℃の差があります。
- 表層の塩分濃度は低めですが、外洋からの高塩分水が風の塔付近の底層まで波及しています。
- 貧酸素水塊 ( $\leq 2.5\text{ml/l}$ ) は中の瀬の北東部と東扇島沖、風の塔の北で見られました。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター  
資源環境部  
電話 046(882)2313

貧酸素水塊がみられます。  
表層と底層の水温差もあります。  
漁獲物の取り扱いにご注意下さい。